

台所（増設）リモコン 工事説明書

5 7 N O 1 1 - 2

— 表示について（表示の意味は次のようになっています） —

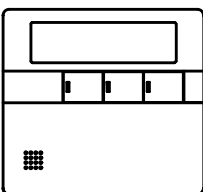
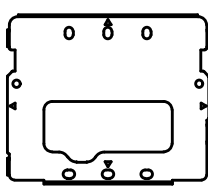
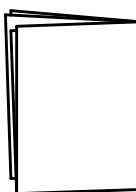
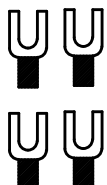
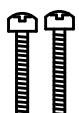
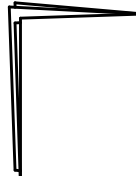
△ 注意 作業を誤った場合に作業者が、またはその作業後の製品の不具合によって使用者等が、傷害を負う可能性および物的損傷のみの発生が想定される内容を示しています。

△ 注意 工事される方へのお願い

- 機器を正しく安全にご使用いただくために、この工事説明書をよくお読みになってから指定された工事を行ってください。工事の際は電気設備基準などの関連法規を遵守してください。
- 本品を指定する機器に使用してください。
- 工事終了後この工事説明書は、お客様に渡してください。

部品の確認

- 梱包内には下記の部品が入っています。取付前にご確認ください。

 リモコン	 固定金具	 工事説明書 (本紙)	 Y型端子 4個
 長ネジ M4×6.5 2本	 タッピンネジ φ4×2.5 2本	 高機能ドット表示台所 リモコンのみ付属 東京ガス品には付属 されません 床暖房設定変更説明書	

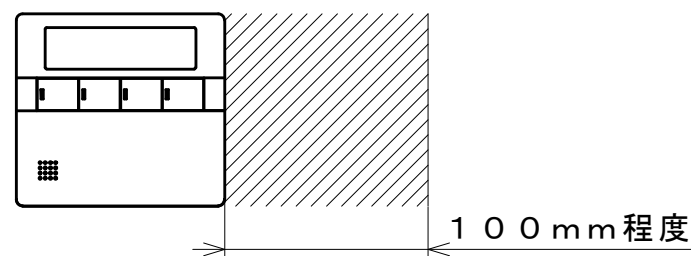
△ 注意 工事前のご注意

- 下記の場所には取り付けしないでください。
 1. 温度の高くなる場所
 2. 直射日光のあたるところ
 3. 湯気のかかる場所
 4. 水しぶきのかかる場所
 5. 油のかかる場所
 6. 幼児の手の届く場所
 7. 浴室
- ネジを締めつける際、強く締めすぎますとリモコンや固定金具が変形するおそれがあるため、電気ドライバーやインパクトドライバーは使用しないでください。
- リモコンコードの配線
 1. リモコンコードは1つのリモコンにつき長さ25m以内で使用してください。25mを超えると、機器の作動不良の原因となります。
 2. リモコンコードは各社（ガス会社、OEM）指定品がある場合必ず指定品を使用する。メーカー品のリモコンコードはFMYO2-※※を使用する。
 3. リモコンコードを貫通させる壁面は、屋外側から上がり勾配で穴をあけ、コードを通した後は防水のためシールしてください。
- インターホン機能付きタイプを設置する場合は、AUX端子（φ3.5外部入力端子）の抜き差しができるように、右側には100mm程度の十分なスペースを設けてください。

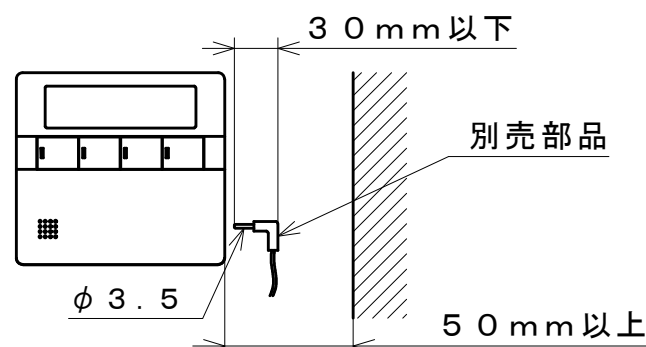
△ 注意 設置工事

- 取付上の注意について
 1. リモコンコードは保護のため電線管もしくはCD管を用いて通線することをおすすめします。電線管の内径はφ18mm以上のものを使用してください。
 2. リモコンコードは他の製品のリモコンコードや他の電気製品の電源コードとの併走は行わないでください。機器が正常に作動しない場合があります。
 3. リモコンコードを途中で中継してリモコンからリモコンへ配線しないでください。1つのリモコンに対し、1本（2心）のリモコンコードを使用してください。機器の故障・作動不良の原因になります。

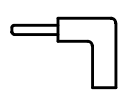
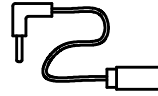
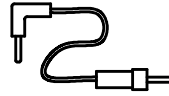
4. 壁面よりリモコンコードが十分な長さで引き出されていることを確認してください。
5. リモコンコードのY型端子は樹脂スリーブ付（付属品）を使用してください。
6. インターホン機能付きタイプを設置する場合は、ハウリングの可能性があるため、浴室（増設）リモコンとは4m以上離して設置してください。
7. インターホン機能付きタイプを設置する場合は、常時電波を発生する機器の近くに設置しないでください。ミュージック機能時（AUX端子（φ3.5外部入力端子）使用時）、浴室・台所リモコンに雑音が生じる可能性があります。
8. インターホン機能付きタイプを設置する場合は、AUX端子（φ3.5外部入力端子）の抜き差しができるように、右側には100mm程度のスペースを設けてください。



※壁面などによって100mm程度のスペースが確保できない場合は50mm以上のスペースを確保した上、別売の接続部品または、下記形状の接続ケーブル（市販品）を使用してください。



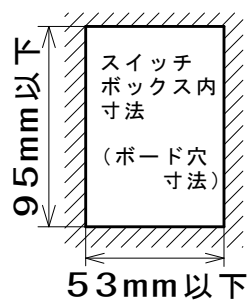
別売部品

L型プラグ	接続コード (ジャックタイプ)	接続コード (プラグタイプ)
		
部品コード Bリ9G7	部品コード Bリ9G8	部品コード Bリ9G9

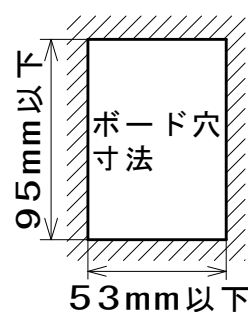
リモコンコード埋込配線の場合

1. 下記図を参考にボード（壁）に穴をあけてください。
※穴加工後は、加工くずを必ず取り除いてください。

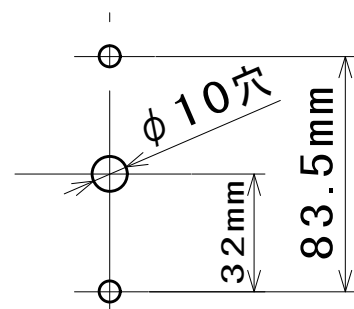
スイッチボックス取付の場合
1個用スイッチボックスを使用する。
2個用スイッチボックスでは開口が大きくなった場合、取付できません。



石膏ボード用C型はさみ金具
などを使用する場合



ボードにネジで固定する場合



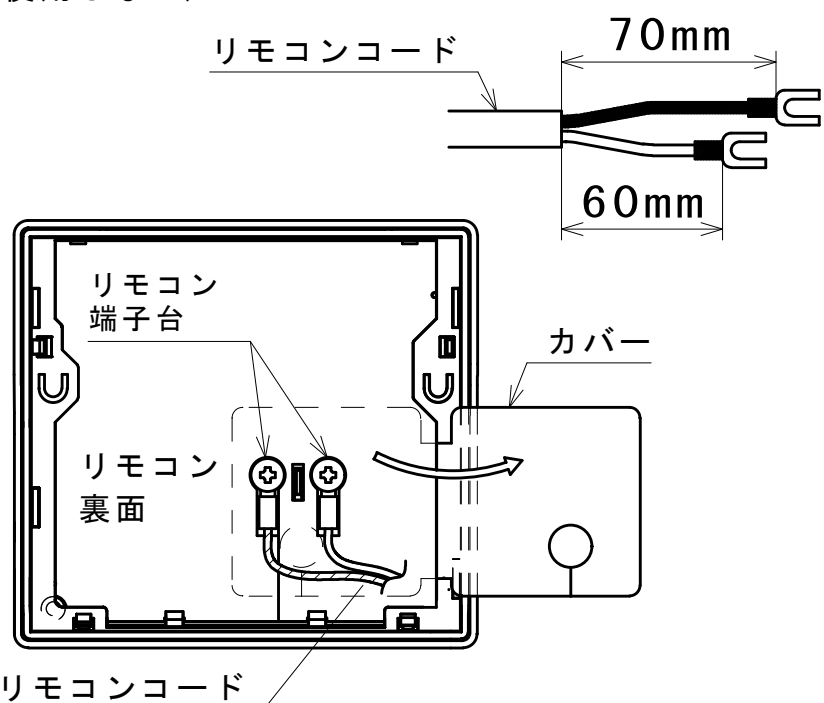
石膏ボードに取り付けの際はφ8の下穴をあけ別売の樹脂カールプラグを使用してください。
(部品コード：WP001：2個入)

2. 固定金具を壁面に取り付ける場合は、付属のタッピンネジ2本で固定してください。スイッチボックスへ取り付ける場合は、付属の長ネジで固定してください。（ネジはドライバーで手回しで締め、インパクトドライバーは使用しない）この際、水平器を用いて固定金具が水平になるように取り付けてください。

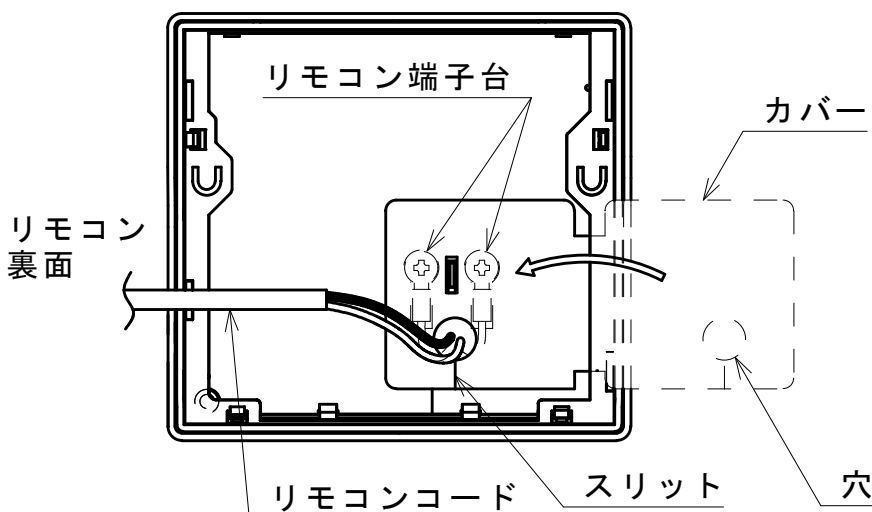
裏面につづく

3. リモコンコードの皮をむき（下図寸法）、固定金具の開口部に通します。

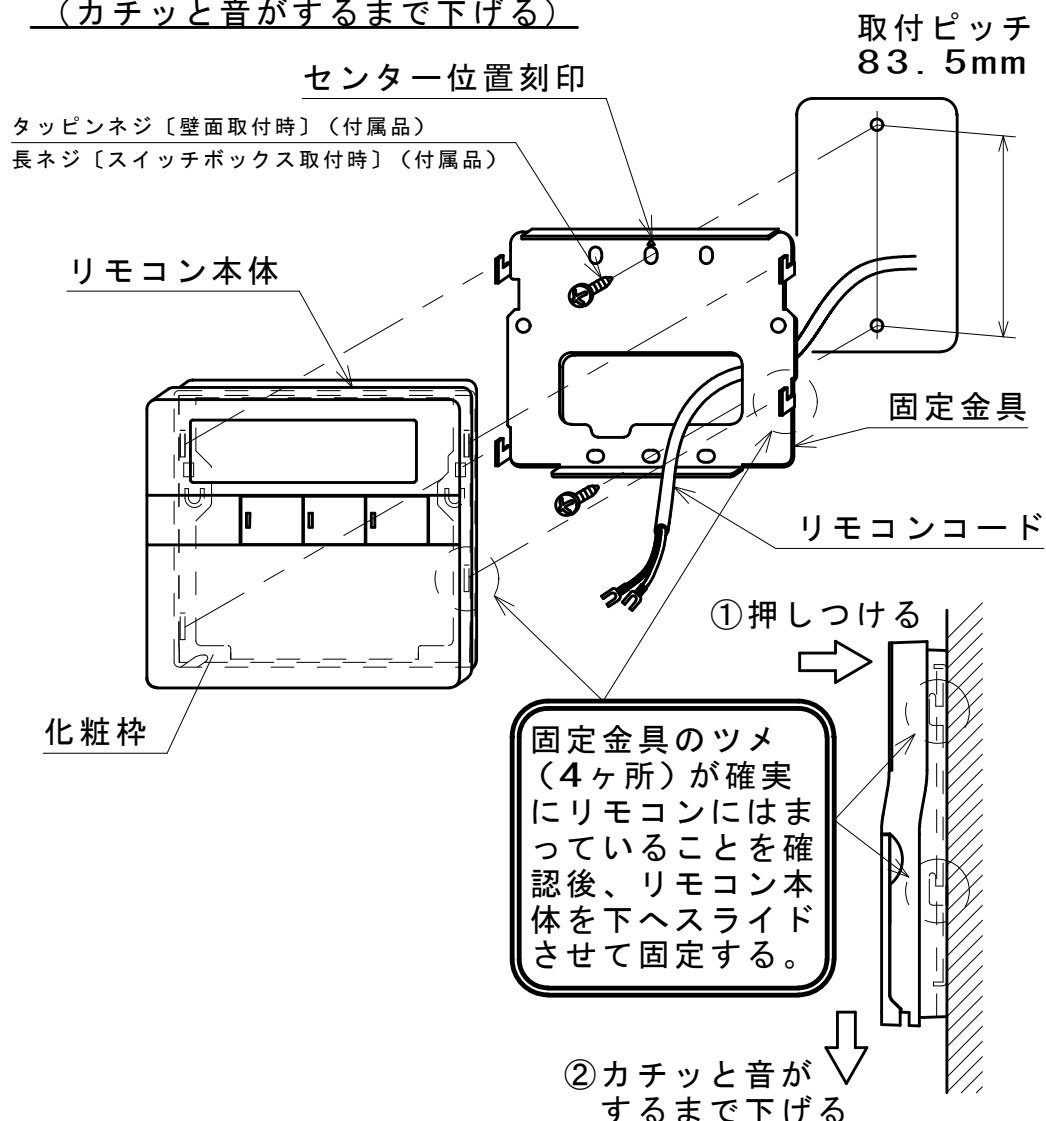
リモコン裏面のカバーをめくり、端子台のネジ2本をゆるめリモコンコードのY型端子を接続します。
（ネジはドライバーで手回しで締め、インパクトドライバーは使用しない）



4. めくったリモコン裏面のカバーを元に戻し、スリットを通してカバーの穴からリモコンコードを出します。



5. リモコン本体を固定金具に引掛けます。センター位置の刻印を目安にしてリモコン本体と固定金具ツメの位置を合わせ、
①リモコン本体を壁面にやや押しつけるようにしながら
②約5mm程度下方向へスライドさせます。
（カチッと音がするまで下げる）

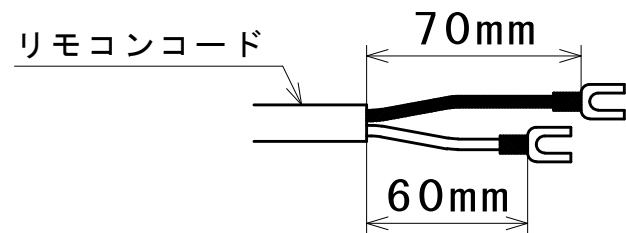


6. リモコン本体が固定金具に確実に取り付けられていることを確認してください。

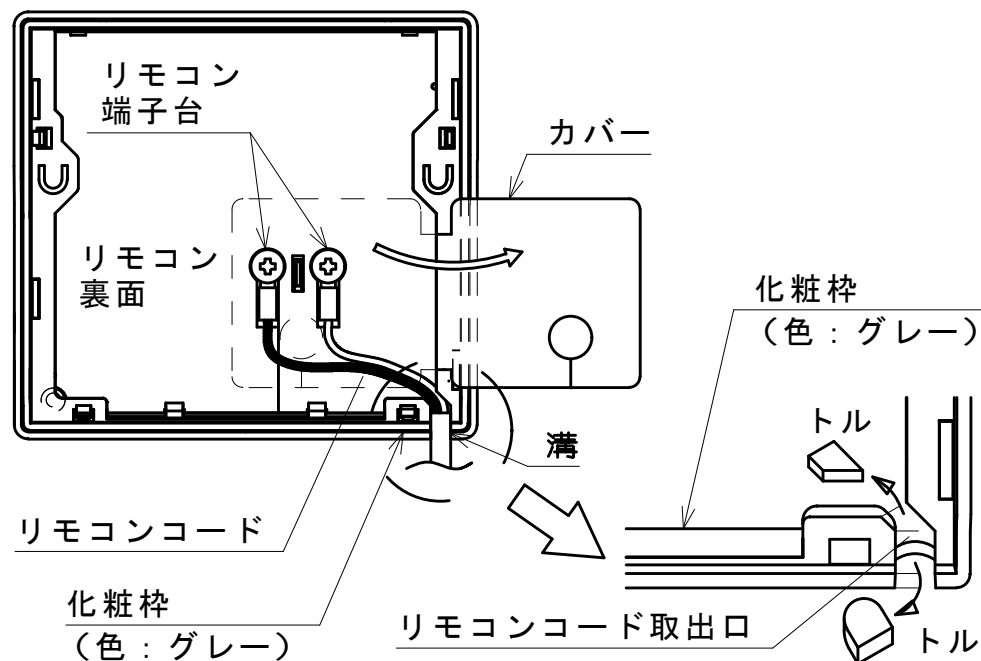
リモコンコード露出配線の場合

1. 固定金具を付属のタッピンネジ2本で壁に固定してください。
（ネジはドライバーで手回しで締め、インパクトドライバーは使用しない）
この際、水平器を用いて固定金具が水平になるように取り付けてください。

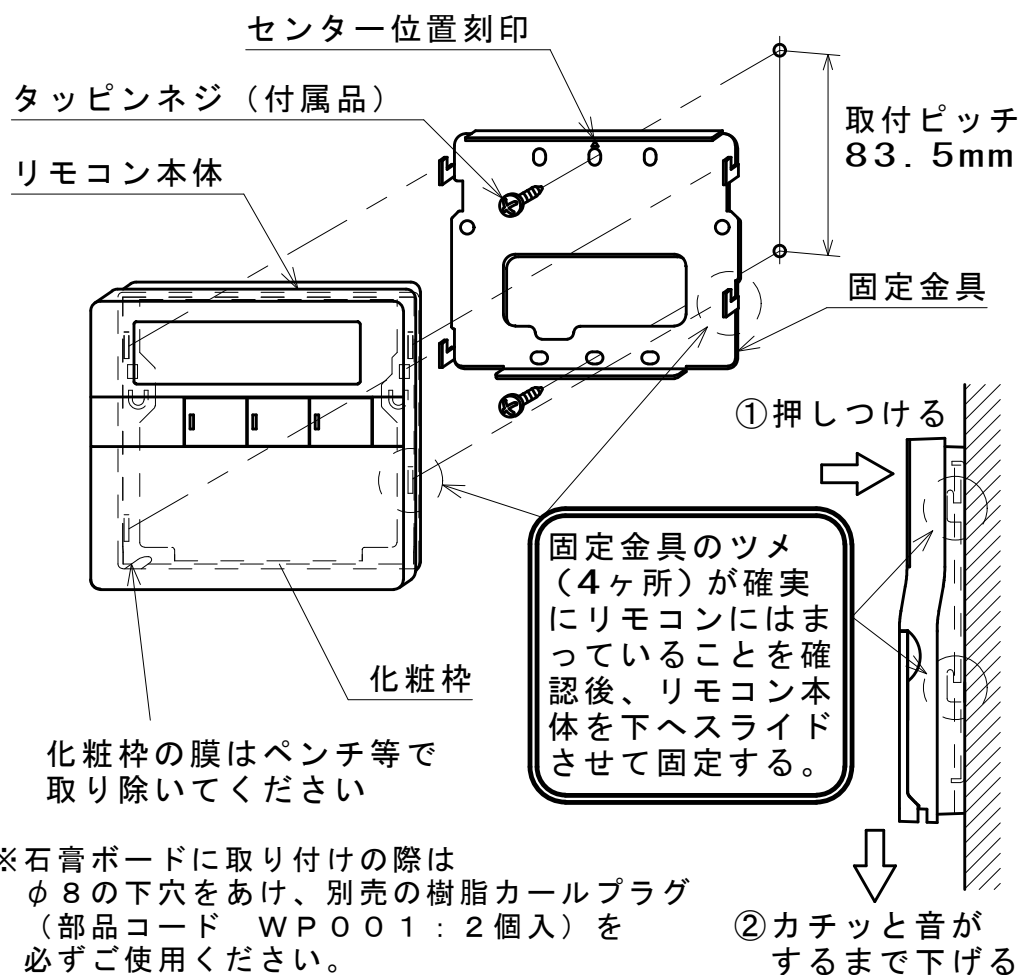
2. リモコンコードの皮をむきます。（下図寸法）



3. リモコン裏面のカバーをめくり、端子台のネジ2本をゆるめてリモコンコードのY型端子を接続します。
（ネジはドライバーで手回しで締め、インパクトドライバーは使用しない）
リモコンコードは溝（取出口）を通し下方に出します。
このとき化粧枠の膜（取出口）をペンチ等で取り除いてください。



4. めくったリモコン裏面のカバーを元に戻し、リモコン本体を固定金具に引掛けます。センター位置の刻印を目安にしてリモコン本体と固定金具ツメの位置を合わせ、①リモコン本体を壁面にやや押しつけるようにしながら、②約5mm程度下方向へスライドさせます。（カチッと音がするまで下げる）



※石膏ボードに取り付けの際は
φ8の下穴をあけ、別売の樹脂カールプラグ
（部品コード WP001：2個入）を
必ずご使用ください。

5. リモコン本体が固定金具に確実に取り付けられていることを確認してください。

本体機器とリモコンコードの接続方法につきましては、機器本体の工事説明書もお読みください。